

光回線整備に関するアンケート調査報告書 世帯編（概要版）

平成 28 年 4 月 7 日

日野町

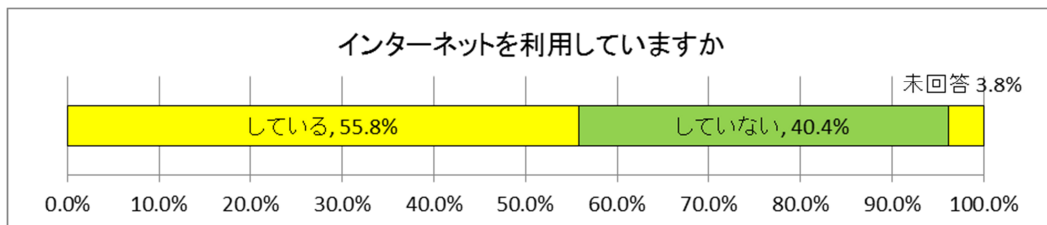
1 目的

現在日野町では光回線（超高速情報通信網）整備の必要性を検討しており、その検討にあたって光回線に対する住民の意見やニーズを把握し、今後の施策の参考とするためアンケートを実施した。

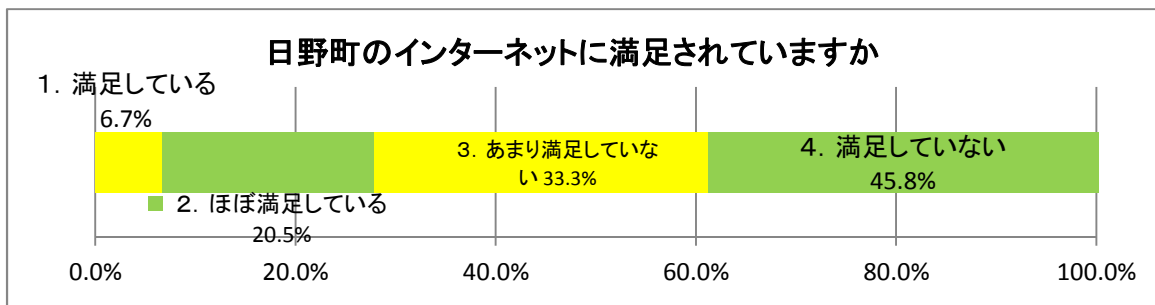
2 調査の方法

- (1) 対象 日野町全世帯 1359 世帯
- (2) 配布及び回収 自治会長経由及び郵送で全世帯に配布。郵送及び持参し回収。
- (3) 回収数 634 部回収 回収率 46.7%
- (4) 調査期間 平成 28 年 3 月 4 日～平成 28 年 3 月 31 日

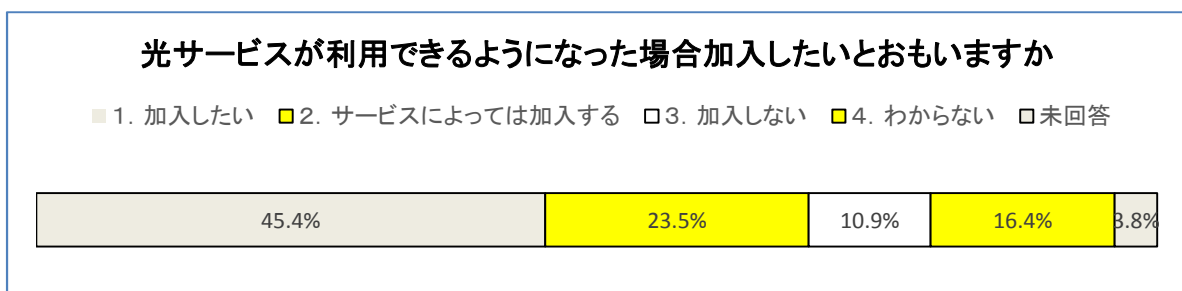
3 内容



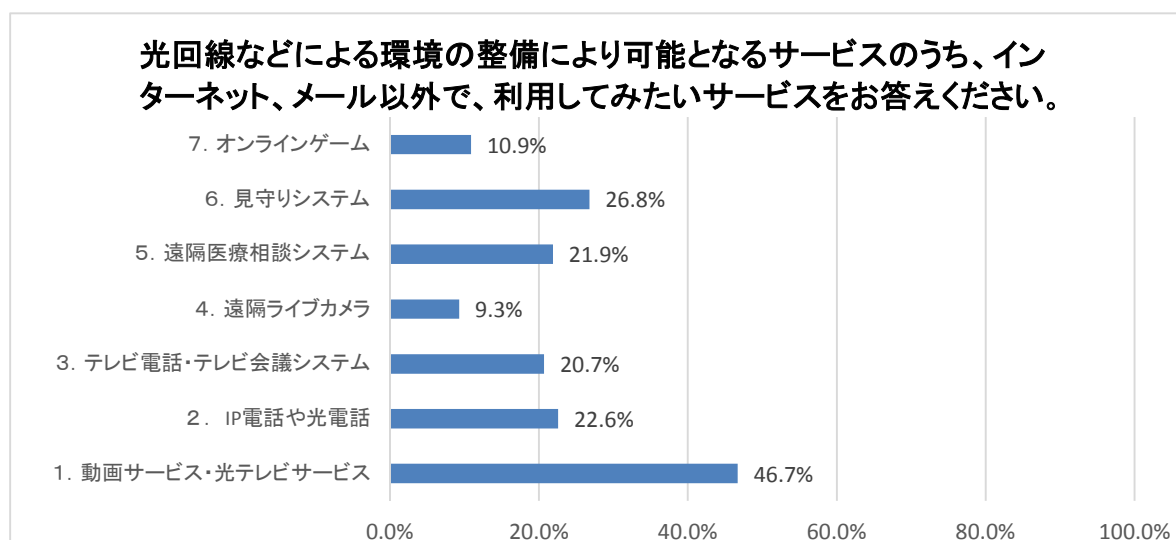
「家庭でインターネットを利用しているか」について「利用している」と回答した割合が 55.8%。回答世帯のうち半数以上の世帯が利用していると回答した。日野町全域で利用できるサービスは携帯電話のみであり、利用者のうち 86.1%が携帯電話を利用して接続している。根雨地区で利用できる ADSL は利用者のうち 35.9%が利用している。



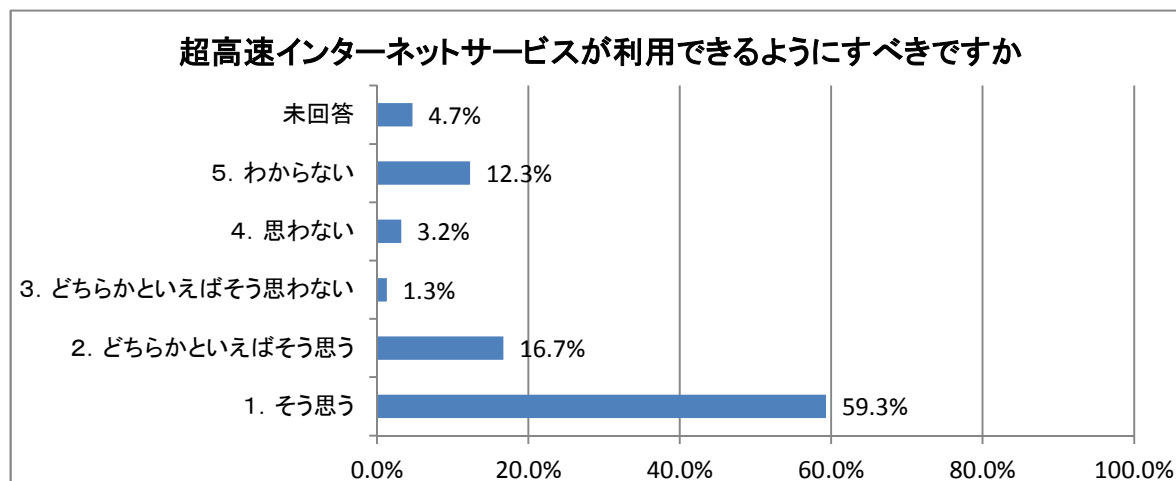
現在の整備状況に満足と回答した人は利用者の 3 割弱にとどまり 7 割強が不満を抱えている。理由として不満としたせたいのうち 85.3%が遅いと回答している。



「加入したい」は回答世帯のうち 45.4%と最も高く、次いで「サービスによっては加入する」が 23.5%、「分からない」「加入しない」「未回答」の順となっている。年齢が若い人のいる世帯ほど「加入したい」「サービスによっては加入する」という回答の割合が高くなっている。



利用希望が多いサービスは「動画・テレビサービス」が全回答世帯のうち46.7%と最も高い。現在、町内で利用できる携帯電話網による接続方法では利用上限が定められており大容量の動画を視聴することは難しい状況である。高齢者層では「見守りシステム」への関心も高い。



「そう思う」が回答世帯のうち59.3%、「どちらかといえばそう思う」が16.7%となり8割近くの世帯が整備すべきと回答した。高齢者のいる世帯では「自分は使わないが若い世代で必要」と回答している人も多く、自分は使わなくても整備自体は「定住対策」等に必要と認識している層も多い。

4 分析

現状のネット環境に8割近くの利用者が不満を感じている。また整備後「加入したい」「サービスによっては加入したい」とした世帯は回答者の7割近くになっており、インターネットに関心が高い層からの回答割合が高いであろうことを考慮する必要はあるが高い数値となっている。

自由記載欄でも早急に整備を求める声が多い。日野町のインターネット利用者は現状に多くの不満を抱いておりブロードバンド化の実現に向けて積極的な取り組みが必要である。